

# 環境創造事業

・ 情報発信・普及啓発活動

### 情報誌「エコひょうご」

ひょうご環境創造協会では1996年から「エコひょうご」を、(旧)環境クリエイティブセンターでは1999年から「環境クリエイティブひょうご」を発行し最新の情報を発信してきました。2010年の組織統合後は「エコひょうご」に一本化し、季刊誌として年4回発行しています。(1996年度～継続中)



合併特集号 (2010年4月)

2021年9月に創刊100号を達成

### G8環境大臣会合イベント

G8環境大臣会合(神戸市開催)に合わせ、気候変動・生物多様性・3Rについての大臣たちへの提言を「兵庫宣言」としてまとめ発信する「NGO・NPO国際シンポジウム〜ひょうごから洞爺湖へー持続可能な未来を目指して」を開催しました。

さらにその宣言を地域にどう展開していくのかを考える「分科会」や、地域活動を広く発信する「交流の広場」を開催。地域活動が国際的な活動を支えていることを認識するとともに、NPO間の連帯感を高め、レベルアップを図りました。(2008年度)



国際シンポジウム(神戸国際会議場)



分科会・交流の広場(神戸学院大学ポートアイランドキャンパス)



事業項目	2002	2003	2004	2005	2006	2007
	H14	H15	H16	H17	H18	H19
ひょうご環境創造推進委員会等の開催(幹事会・小委員会・企画専門委員会)	●	●	●	●	●	●
会員の募集	●	●	●	●	●	●
情報発信・提供						
情報誌「エコひょうご」発行	●	●	●	●	●	●
図書販売	●	●	●	●	●	●
普及・啓発						
地球と共生ひょうごの集い(環境の日の集い)	●	●	●	●	●	●
ひょうごエコフェスティバル	●	●	●	●	●	●
ひょうごエコグッズ・アイデア大賞	●	●	●	●	●	●
G8 環境大臣会合イベント						
ラジオ番組を活用した普及啓発					●	●

### ひょうごエコフェスティバル

環境配慮型ライフスタイルの普及のため、県と共催して「ひょうごエコフェスティバル」を開催しています。(1996年度～継続中)



実験を通して環境を学ぶサイエンスブースを出展(2011年)

### ラジオ番組を活用した普及啓発

専門家や兵庫県地球温暖化防止活動推進員がラジオ番組に出演し、エコにまつわるキーワードや最近の話題、体験に基づく取組を紹介。2019年度からは気象予報士の正木明氏による番組をスタート。リスナーと一緒に環境問題を考える番組として放送しています。



「正木明の地球にいいこと」2021年2月22日に放送100回目を達成



生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)の開催に合わせて折り紙を通して生物多様性を考えるブースを出展(2010年)

### ひょうごエコグッズ・アイデア大賞

地球温暖化防止や暮らしの中で役立つエコグッズやアイデアの募集を行い、優秀な作品を「地球と共生・環境の集い」で表彰しました。(1998年度～2007年度)



第10回表彰式と入賞作品(2008年)



2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
											●	●	●

# 環境創造事業

## 環境学習の推進

### 環境学習サポータートレーニング

子ども向け環境学習を支える人材を育成する実践型の講座を開催。また、企画した子ども向け環境学習プログラムを「雪山子どもエコツアー」に反映させ、その運営を受講生が担いました。



子ども環境学習サポータートレーニング(2004年度:とちのき村)



「雪山子どもエコツアー」(2004年度:とちのき村)

### 子どもエコクラブの運営

海上保安庁巡視船「せつつ」に乗船し、大阪湾のクルージングを楽しみながら船内イベントで環境保全について学ぶ「大阪湾クルージング海洋環境教室」を開催しました。(1996年度～2011年度)



船上での実験教室(2004年度)

森の土壌実験風景(2005年度)

### 環境学習プログラム・ツールの作成



「環境マークかるた」を製作。イベントや学校等にも出向き、楽しく学ぶ方法も伝えました。(2006年度)

県内の環境学習施設を紹介したガイドブック(2010年度)や、環境学習支援団体情報を集約したハンドブック(2011年度)を発行し環境学習・教育の機会の拡大に繋がりました。

### ひょうご高校生 環境・未来リーダー育成プロジェクト

2050年カーボンニュートラルの実現を目指し、その時代の主役となる高校生を対象に地球環境問題を理解し、未来社会に臨機応変に対応できる人材を育成する講義を実施しました。(2020年度～継続中)



### 夏休み子どもエコツアー

子どもたちに自然の中での遊びや体験を通して、自然の不思議さや素晴らしさに出会う機会を提供するエコツアーを開催しました。



加古川流域での水生生物調査(2004年度)

### ギョギョギョッ! ウォッとびっくり!! 魚の環

お魚の不思議と環境問題について、東京海洋大学名誉博士のさかなクンに分かりやすくお話をいただきました。(2017年度)



事業項目	2002	2003	2004	2005	2006	2007
	H14	H15	H16	H17	H18	H19
<b>環境学習に関わる人材育成</b>						
環境学習指導者・コーディネーター養成講座		●	●	●	●	●
環境学習サポーター登録制度			●	●	●	●
ひょうご高校生 環境・未来リーダー育成プロジェクト						
<b>子ども向け環境学習</b>						
子どもエコクラブ兵庫県事務局	●	●	●	●	●	●
子ども環境通信員制度(県受託)	●	●	●	●	●	●
子ども向け環境学習(子どもエコツアー開催等)	●	●	●	●	●	●
子ども環境学習サポータートレーニング、自然体験活動リーダー養成講座の開催	●	●	●	●	●	●
<b>県民局・環境省等受託事業等</b>						
森川海ルールブック・体験学習		●	●	●		
ホテル水辺調査		●	●	●		
浜辺の環境学習・水辺の教室						
地域でキラリ☆走る環境学習教室						
環境学習プログラム・ツールの作成					●	
その他 県民局・環境省等受託 環境学習関連事業		●	●		●	

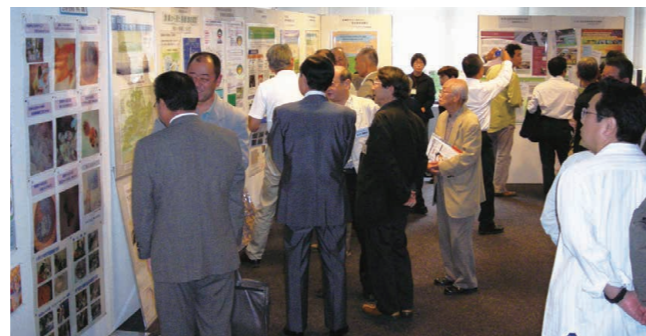
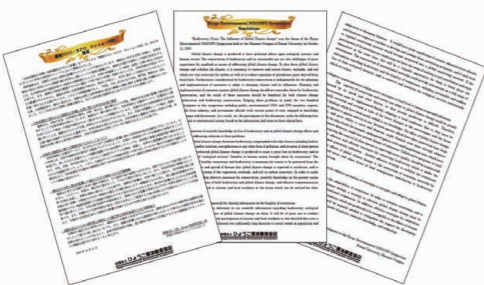
2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
●	●	●	●	●	●			●	●				
●	●	●	●	●	●							●	●
●	●	●	●	●	●								

# 環境創造事業

## 環境学習の推進

### ■ COP10に向けたNGO・NPO、市民のネットワーク強化・提言事業

環境省が「生物多様性国際対話」を神戸で開催するのに先立ち、温暖化対策と生物多様性の保全の課題と活動について、国際社会に向けて提案を行う国際シンポジウムを開催しました。さらに、2010年10月の「生物多様性条約第10回締約国会議(COP10、名古屋)」に向けこの提言を具体化し継続していくため、団体、市民等との連携強化を目的としたワークショップやシンポジウム等を開催し、「生物多様性Hyogo市民宣言」を取りまとめるとともに、COP10のサイドイベントでもPR活動を行いました。(2008年度～2011年度)



環境NGO・NPO Hyogo対話(国際シンポジウム・ポスターセッション・提言)(2009年)



生物多様性を考えるNGO・NPO、市民のHyogo対話(シンポジウム・CO10サイドイベント・市民宣言)(2010年)

### ■ ひょうご出前環境教室

地域による環境学習活動を支援するため県内の小中学校や自治会等地域団体、子ども会等へ講師を派遣しています。(2000年度～継続中)



出前講師交流会(2010年度)

### ■ ナチュラルウォッチャー

身近な自然を観察・実感するとともに自然に関する情報を提供する「ナチュラルウォッチャー事業」を実施しました。情報誌の発行や自然観察会を開催し自然と触れ合う機会を提供しました。(1997年度～2012年度)



自然観察会(姫路市自然観察の森)(2002年度)



情報誌「自然とともに」



自然観察会(有馬富士公園)(2008年度)

事業項目	2002	2003	2004	2005	2006	2007
	H14	H15	H16	H17	H18	H19
<b>環境ツアーの開催</b>						
エコツーリズムバス運行支援	●	●	●	●	●	●
巨木めぐり・自然観察会	●	●	●	●	●	●
<b>自然との共生・生物多様性保全</b>						
ナチュラルウォッチャー事業(県受託)	●	●	●	●	●	●
上山公園エコミュージアム整備運営事業の支援			●	●	●	●
「山の案内人」研修事業			●	●	●	
COP10に向けたNGO・NPO、市民のネットワーク強化・提言事業						
武庫川流域連携促進支援事業						
生物多様性保全基金による活動支援						
ブルーカーボン基金による生態系保全活動支援						
<b>環境学習の支援</b>						
環境学習会の支援(講師料補助・講師紹介等)	●	●	●	●	●	●
ひょうご出前環境教室	●	●	●	●	●	●

2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●													
●	●	●	●	●									
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

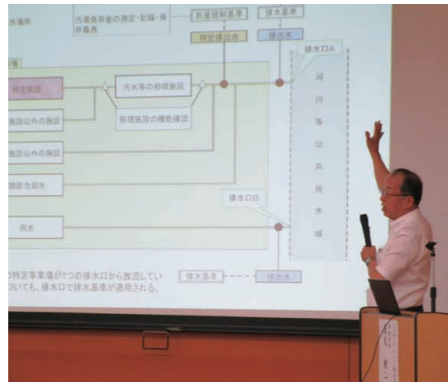
# 環境創造事業

## ・環境活動の支援

### ■ エコアクション21 (EA21) 地域事務局

エコアクション21を広く県内に広め、中小企業の環境への取組を促進するため、「エコアクション21地域事務局」の認証・登録を2005年3月23日に取得しました。

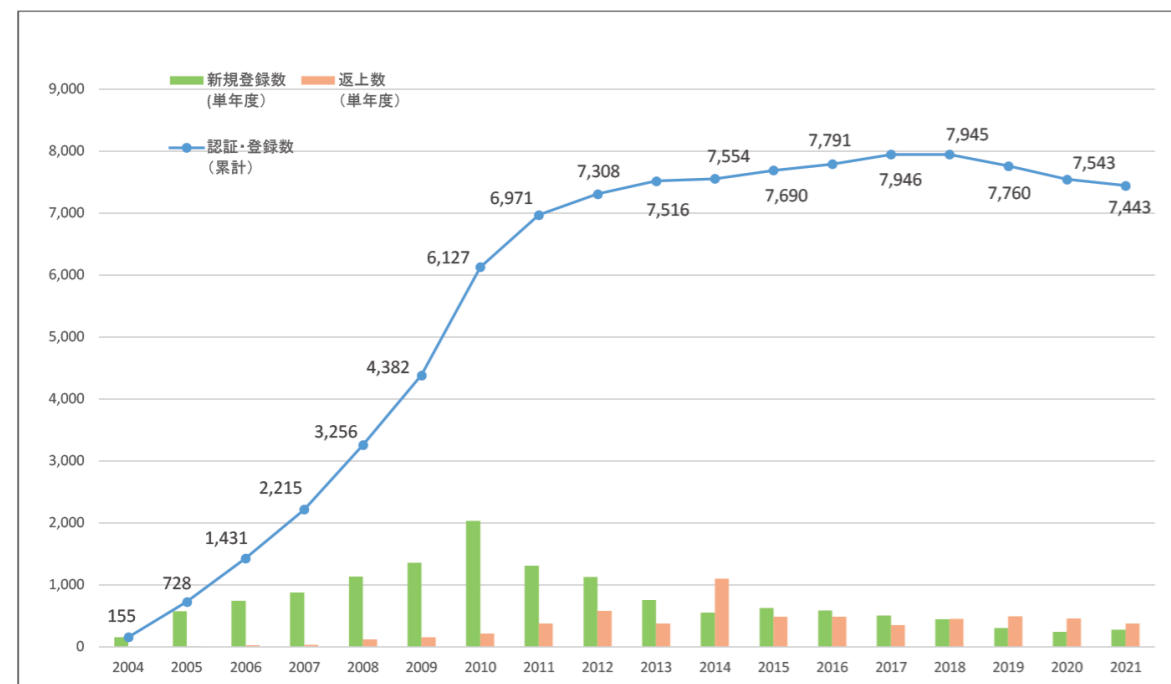
事業者からの環境経営の相談に対応し、EA21の認証・登録を支援するとともに、審査員力量向上研修会や認証登録事業者へのフォローアップ研修会などを実施。また、2020年4月からは中核地域事務局として運営しています。(2005年度～継続中)



審査員力量向上研修会(2020年度)



認証登録事業者フォローアップセミナー(2021年度)



全国の認証・登録数の推移(2005年度～2021年度)



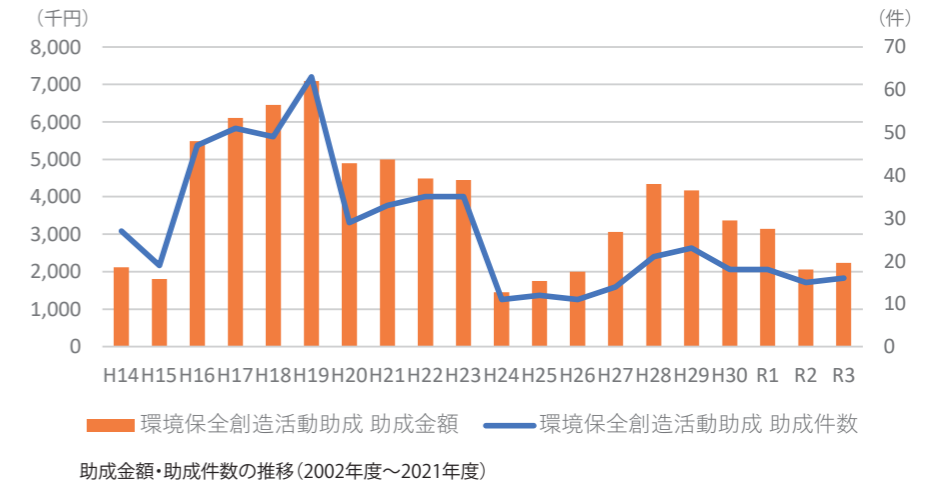
認証登録証

### ■ 環境保全創造活動支援

県内で地球温暖化防止や生物多様性の普及などの環境保全創造活動を行っている団体に対し、実践活動費の助成を行っています。(1997年度～継続中)



助成団体による報告会(2008年度)



助成金額・助成件数の推移(2002年度～2021年度)

### ■ NPO活動の人材育成 ~環境NGOと市民のつどい~

元プロボクサー・赤井英和氏を招いて、海外での環境活動の取組紹介と国際環境活動の課題や展望についてパネルディスカッションを行い、意見交換・情報交流を図りました。(2005年度)



### ■ パートナーシップ形成事業

環境NPOとさまざまな主体の連携をより強固なものとするため、持続可能な開発のための教育(ESD)をテーマとして、推進方策や展望等についてワールドカフェ形式によるグループディスカッションを通して組織間の交流を図りました。(2007年度)



事業項目	2002	2003	2004	2005	2006	2007
	H14	H15	H16	H17	H18	H19
<b>環境活動の支援</b>						
環境保全創造活動支援	●	●	●	●	●	●
環境アドバイザー派遣	●	●	⇒ひょうご出前環境教室に統合			
<b>事業者の環境管理の促進</b>						
環境管理促進、環境経営に関するセミナー	●	●	●	●	●	●
環境マネジメントシステム構築人材養成講座、構築アドバイス等	●	●	●	●	●	●
先端事業所見学会	●	●	●	●	●	●
兵庫県庁に対する環境監査			●	●	●	●
PRTRに関する県民講座			●	●	●	●
エコアクション21(EA21)地域事務局				●	●	●
NPO活動の人材養成講座、環境ボランティアとの協働事業(パートナーシップ形成事業)	●	●	●	●	●	●
<b>他団体との交流・連携の推進</b>						
共催、協賛事業等	●	●	●	●	●	●
県内の環境関連団体・大学間ネットワークの構築事業	●	●	●	●	●	●

2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●													
●	●	●											
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
													●

# 環境創造事業

・地球温暖化防止活動 普及啓発

## ■ひょうごグリーンエネルギー・ブルーカーボン基金による発電施設の設置

県民からの寄附金、イベント会場での募金(カーボン・オフセット募金)により基金を積み立て、再生可能エネルギー発電所・熱供給設備の設置を行っています。2020年度からはブルーカーボン基金の積み立ても行い、浅場造成、森づくり事業に活用しています。(2002年度～継続中)



養父市ハチ北高原交流促進センター (2002年度設置) 川西市立明峰中学校 (2004年度設置) 明石天文科学館 (2010年度設置) 県立国見の森公園展望休憩所付近 (2021年度植林)



県立ゆめさきの森公園 (2021年度植林)



県立国見の森公園展望休憩所付近 (2021年度植林)

## ■グリーンエネルギーメッセ、自然エネルギーセミナー

グリーンエネルギー導入の知識やノウハウを学ぶ「グリーンエネルギー学校」や、太陽光発電等の模型展示やソーラーカーづくり体験等により自然エネルギーの啓発を行う「グリーンエネルギーメッセ」を開催しました。(2001年度～2009年度)



グリーンエネルギーメッセ阪神北地域 (2004年)



グリーンエネルギーメッセ中播磨地域 (2004年)

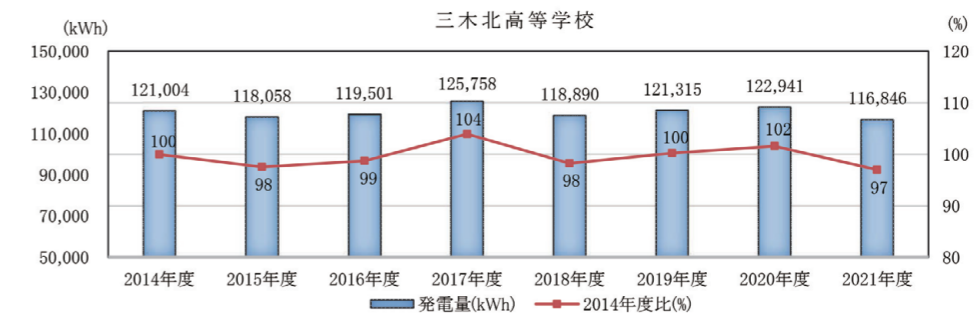
事業項目	2002	2003	2004	2005	2006	2007
	H14	H15	H16	H17	H18	H19
再生可能エネルギー(グリーンエネルギー)の普及促進						
ひょうごグリーンエネルギー基金による発電施設の設置	●	●	●	●	●	●
グリーンエネルギーメッセ、自然エネルギーセミナー	●	●	●	●	●	●
住宅用太陽光発電システム/HEMS/蓄電システム導入補助						
太陽光発電実証実験事業						
無利子貸付による地域の再生可能エネルギー導入支援						
持続可能な地域づくりの担い手・再エネ人材育成事業						

## ■兵庫県施設を活用した太陽光発電実証事業

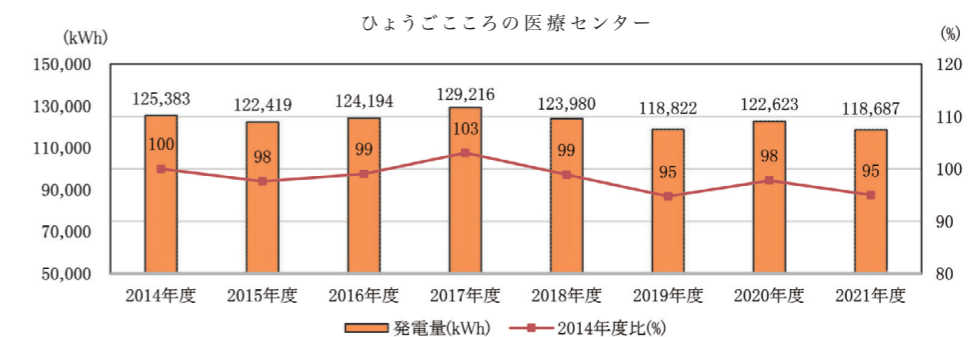
建物の屋上(陸屋根)を活用した太陽光発電を行う際の設置コスト、防水機能への影響、安全性の確保やパネル温度と発電効率などの課題に関する知見やノウハウを得るため兵庫県施設において太陽光発電実証事業を行っています。(2013年度～継続中)



三木北高等学校  
発電規模:101.2kW  
(多結晶シリコンパネル 240W×422枚、スチール枠据置型)



ひょうごこころの医療センター  
発電規模:114.6kW  
(多結晶シリコンパネル 245W×468枚、コンクリートブロック据置型)



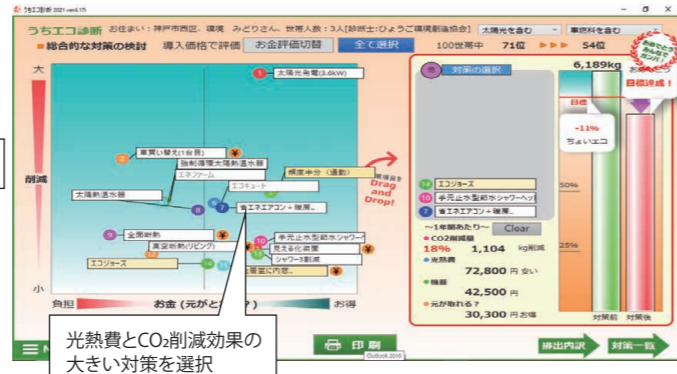
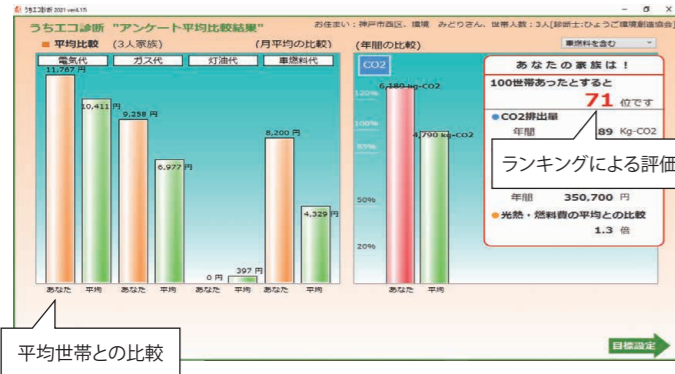
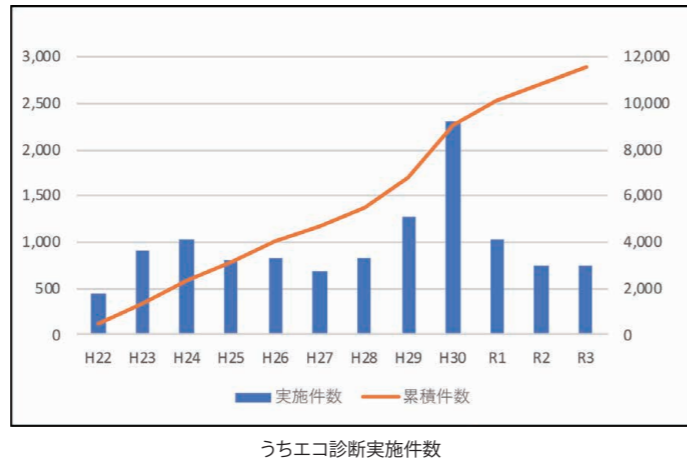
2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●												
●	●			●			●	●	●	●	●	●	●
				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
						●	●	●	●	●	●	●	●
										●			

# 環境創造事業

## 地球温暖化防止活動 普及啓発

### ■うちエコ診断

家庭でのCO<sub>2</sub>排出量の見える化によって削減行動を促す「うちエコ診断」を(財)地球環境戦略研究機関(IGES)関西研究センター・兵庫県・当協会が連携しパイロット事業として2009年度に開始しました。2010年度から全県で本格実施すると、環境省はその先導的取組を参考に、2014年度から「家庭エコ診断制度」として全国展開しました。当協会の診断実施数は全国で最も多く令和3年度までに11,500件を超えています。(2009年度～継続中)



### ■エコドライブ実践によるCO<sub>2</sub>削減

地域で環境活動を行っている団体、事業者、行政とコンソーシアムを形成し、「エコドライブ推進」や「環境に配慮した移動への転換の推進」を通して、CO<sub>2</sub>排出削減の実証や評価を行いました。(2005年度～2007年度、2011年度～2016年度)



一人乗り電気自動車(トヨタ・コムス)を貸し出し、車利用時との解析評価を行い、CO<sub>2</sub>削減量を把握(2015年度)

### ■エコチェック実践活動の普及

省エネ・省資源生活を推進する「エコチェックカレンダー」を作成・配布し、家庭におけるCO<sub>2</sub>削減の取組を推進しました。

エコチェック報告データは「エコチェックレポート」としてとりまとめ広く公表しエコチェックの普及を促進しました。(1998年度～2012年度)



### ■省エネ家電・省エネ住宅の普及啓発

省エネ家電が地球温暖化防止につながることを周知するため、省エネ家電買い替え促進運動を行いました。また、省エネ住宅・設備を周知するため、省エネ住宅普及促進協議会と連携し、省エネ診断や省エネ住宅普及促進を実施しました。(2004年度～2008年度)



省エネ住宅・省エネ家電普及パンフレット(2005年度)

### 子どもエコチェック手帳

#### 私たちのエコロジー度を調べてみよう

きみたちは地球環境のことを考えているかな? きみのエコロジー度を計算してみよう!

Q1 Q2 Q3 Q4 Q5 Q6 Q7 Q8 Q9

1. いいね! 2点 どちらともいえない! 1点 はい! 0点

Q1: アイドルグッズはなるべく買わないようにする。 (いいね!)

Q2: 使わない時や外出する時は電源を切るようにする。 (いいね!)

Q3: 使わない時に電灯を消すようにする。 (いいね!)

Q4: 節約するときは、お風呂の湯を流さないようにする。 (いいね!)

Q5: 冷蔵庫の扉を開けすぎないようにする。 (いいね!)

Q6: 長時間テレビゲームをするようにする。 (いいね!)

Q7: 古いおもちゃやおもちゃの電池を捨てる。 (いいね!)

Q8: 古いおもちゃやおもちゃの電池を捨てる。 (いいね!)

Q9: おもちゃやおもちゃの電池を捨てる。 (いいね!)



公財財団法人ひょうご環境創造協会  
兵庫県地球温暖化防止活動推進センター  
http://www.eco-hyogo.jp/

やった! コキッ! きみのエコロジー度が上がった! 今のエコロジー度は、お風呂の湯を流さないようにする。 (いいね!)

6-9点 できることだらけ! この手帳を持って、お風呂の湯を流さないようにする。 (いいね!)

0-5点 このままじゃいかん! この手帳を持って、お風呂の湯を流さないようにする。 (いいね!)



省エネ住宅フェアを神戸ハーバーランドスペースシアターで開催。21社の企業が出展(2005年度)



事業項目	2002	2003	2004	2005	2006	2007
	H14	H15	H16	H17	H18	H19
エコライフの促進						
環境家計簿(エコチェックカレンダー、子どもエコチェック手帳)	●	●	●	●	●	●
地域特性を生かした温暖化防止対策モデル事業			●	●	●	●
省エネ住宅・省エネ家電 普及促進			●	●	●	●
うちエコ診断						
持続可能な交通(EST)モデル事業・エコドライブ促進・スマートムーブ				●	●	●
ひょうごエコアクションポイントモデル事業						
カーボンオフセットモデル事業						
スマートライフ普及促進事業(COOL CHOICE)						
省エネ家電買い替え促進						

事業項目	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
エコライフの促進														
環境家計簿(エコチェックカレンダー、子どもエコチェック手帳)	●	●	●	●	●									
地域特性を生かした温暖化防止対策モデル事業	●													
省エネ住宅・省エネ家電 普及促進	●													
うちエコ診断		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
持続可能な交通(EST)モデル事業・エコドライブ促進・スマートムーブ				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ひょうごエコアクションポイントモデル事業	●	●												
カーボンオフセットモデル事業	●	●	●											
スマートライフ普及促進事業(COOL CHOICE)										●	●	●	●	●
省エネ家電買い替え促進											●	●	●	●

# 環境創造事業

・地球温暖化防止 普及啓発・活動支援

## 地球温暖化防止フォーラム

地域からの積極的な地球温暖化対策への取組を進めるため、「地球温暖化防止フォーラム」を開催しています。(2003年度～継続中)



COP16(カンクン(メキシコ))より最新情報をSkypeによりWEB中継(画面:京都大学 松本泰子准教授)(2010年度)



映画「デイ・アフター・トゥモロー」を上映。(2004年度)



## 兵庫県地球温暖化防止活動推進員活動支援(兵庫県地球温暖化防止活動推進センター)

兵庫県は「地球温暖化対策の推進に関する法律」(1999年4月施行)に基づき、2000年4月に当協会を「兵庫県地球温暖化防止活動推進センター」に指定。同年8月に地球温暖化対策の知識向上や普及活動を行う「兵庫県地球温暖化防止活動推進員」135名を委嘱しました。

当協会では、啓発資材やDVDの貸出し、推進員等研修会を行い、活動に必要な基礎的情報を学ぶ機会を提供するなど、地球温暖化防止活動推進員の活動を支援しています。(2000年度～継続中)



推進員研修会(2004年度)



推進員による出前授業

## 地球環境「一村一品 知恵の環づくり」

地域の創意工夫を活かした温暖化防止の取組を掘り起こし、その取組を発表・広くPRするとともに、取組の環を広げて温暖化防止をより一層推進する事業を開催しました。(2006年度～2009年度)



(2007年度)

## 太陽光発電相談指導センター・再生可能エネルギー相談支援センター

太陽光発電の導入や大企業と中小企業による市場メカニズムを利用したCO<sub>2</sub>削減プロジェクトを進めるための、総合的な相談・指導などを行う「太陽光発電相談支援センター」と「CO<sub>2</sub>削減協力事業相談センター」を2009年7月にひょうごエコプラザ(神戸クリスタルタワー)に開設しました。さらに2014年3月には小水力発電、バイオマス発電等の再生可能エネルギーの相談にも応じるため、「再生可能エネルギー相談支援センター」に名称を改め、同年6月に本部に移転、運営しています。(2009年度～継続中)



国立環境研究所 久保田泉氏に「日本一早いCOP21報告会」として、パリ協定採択までの流れや合意内容、国民が果たす役割についてご講演をいただきました。(2015年12月)



事業項目	2002	2003	2004	2005	2006	2007
	H14	H15	H16	H17	H18	H19
地球温暖化防止フォーラム		●	●	●	●	●
地球環境「一村一品 知恵の環づくり」等 環境省受託事業					●	●
中小事業者等省エネ化改修・省エネ設備等導入支援事業						
<b>活動支援</b>						
地球温暖化防止活動推進員・同協力員の支援	●	●	●	●	●	●
推進員活動の支援(研修会等)	●	●	●	●	●	●
推進員等地域活動の支援	●	●	●	●	●	●
兵庫県地球温暖化防止活動推進センター	●	●	●	●	●	●
兵庫県地球温暖化防止活動推進センター 但馬支所				●	●	●
地球温暖化対策に関する調査業務・実行計画フォローアップ調査				●	●	●
太陽光発電相談指導センター(～H25)再生可能エネルギー相談支援センター(H26～)						
CO <sub>2</sub> 削減協力事業相談センター						
兵庫県気候変動適応センター						●

2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●												
			●			●				●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
													●



環境学習・教育の交流ひろばとして1997年8月に「ひょうごエコプラザ」を神戸クリスタルタワー（神戸市中央区）に開設しました。翌年からエコプラザミニフォーラムをスタート。環境学習のワンストップ窓口として、環境団体等の環境学習に関する様々な相談に応じるため、環境学習・教育コーディネータを配置し、学習方法やプログラムの提案や講師の紹介等活動支援を行ってきました。なお、「ひょうごエコプラザ」は2014年に須磨区行平町に移転しています。（1997年度～継続中）



ひょうごエコプラザ(2009年)



ひょうごエコプラザ(2022年)



小学校教員向けワークショップを開催し学習プログラムを検討(2006年)



ミニフォーラム(2006年度)

## 環境学習用器材・啓発資材の提供

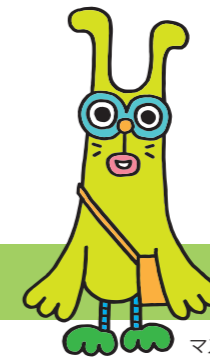
効果的な環境学習実施を支援するため、パンフレット、パネル、DVD等のツールを貸出しています。（1997年度～継続中）



アマモのもりへのぼうけん

紙芝居・DVD

## ひょうご環境体験館



マスコットキャラクターひょうゴン2021年度誕生

2008年3月20日播磨科学公園都市に県立施設「ひょうご環境体験館」がオープン。当協会は指定管理者となり、子どもから大人まで楽しく学べる環境学習施設として管理運営を行っています。

開設10周年にはデジタル地球儀「触れる地球」を導入。さらに、2021年3月には全面リニューアルをして展示物を刷新するとともに、雨天でも野外活動ができる屋外施設を新設しました。（2008年度～継続中）



ひょうご環境体験館をドローンで撮影(2021年5月)



デジタル地球儀「触れる地球」



環境学習プログラム



全面リニューアル展示物を刷新しました(2021年3月)



アースライブ



希望する学習テーマに応じて、「エコ工作・暮らしの知恵」「エネルギー実験・エコ実験」「自然散策・いきもの観察」「デジタル地球儀を活用した学習」等の基本プログラムを実施

事業項目	2002	2003	2004	2005	2006	2007
	H14	H15	H16	H17	H18	H19
ひょうごエコプラザの運営	●	●	●	●	●	●
ひょうごエコプラザE-mail通信	●	●	●	●	●	●
エコプラザミニフォーラムの開催	●	●	●	●	●	●
環境学習用器材・啓発資材提供事業	●	●	●	●	●	●
ひょうご環境体験館の管理運営			●エコハウス整備事業として受託			

2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●